

久留米大学附設中・高校 学校説明会2014

ごあいさつ

校長

吉川 敦

久留米大学附設高等学校 1950 ~

高校共学化 2005 ~

久留米大学附設中学校 1969 ~

中学共学化 2013 ~

募集定員(来年度) 中学 160名(男女)
高校 50名(男女)

建学趣旨:

国家・社会に貢献しようとする
為他の気概をもった
誠実・努力の人物の育成

(板垣政参 [初代] 1950, 原巳冬 [四代] 1969)

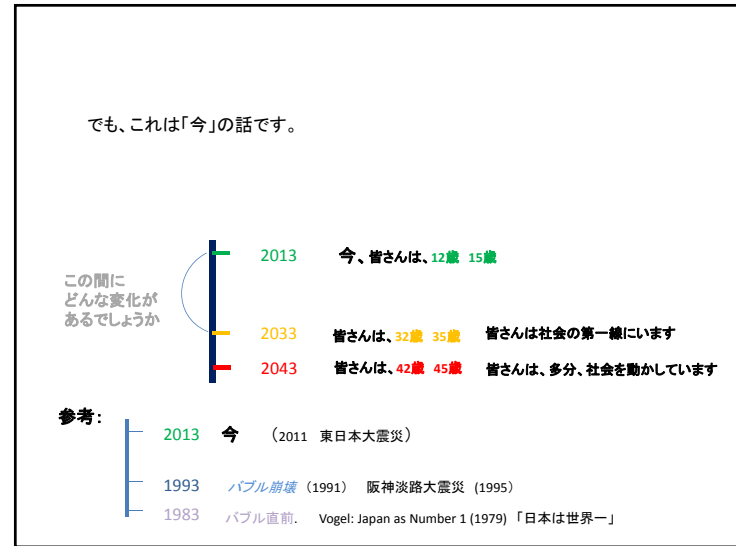
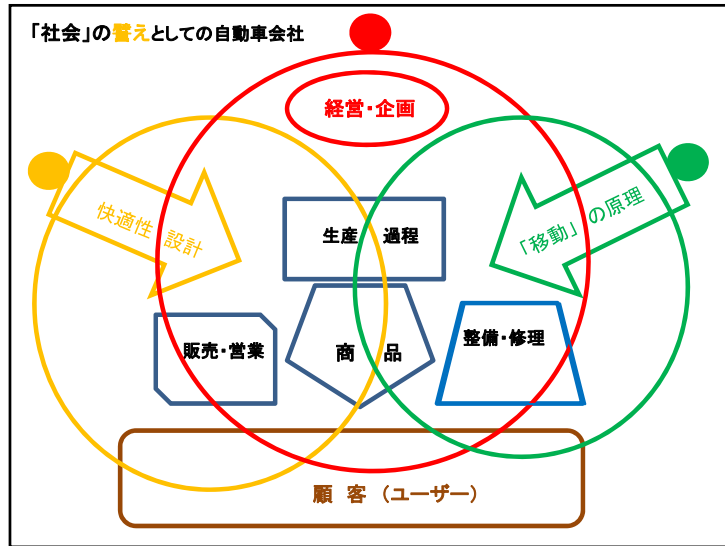
「社会」という部分は、「易しい」:

モデル例 として、

自動車の企画・設計・販売・使用・修理・...・企画・...

を次のスライドで示します。

「自動車」に要点があるのではなく、種々の相互関係 が大事。



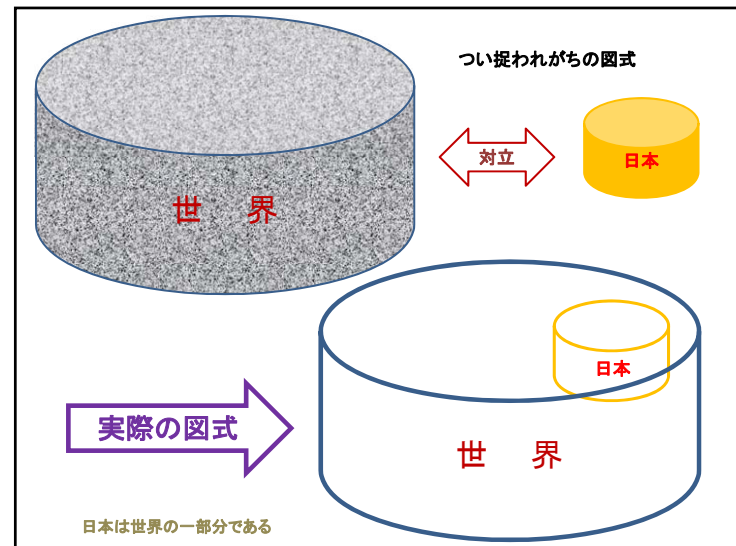
「国家」とは？

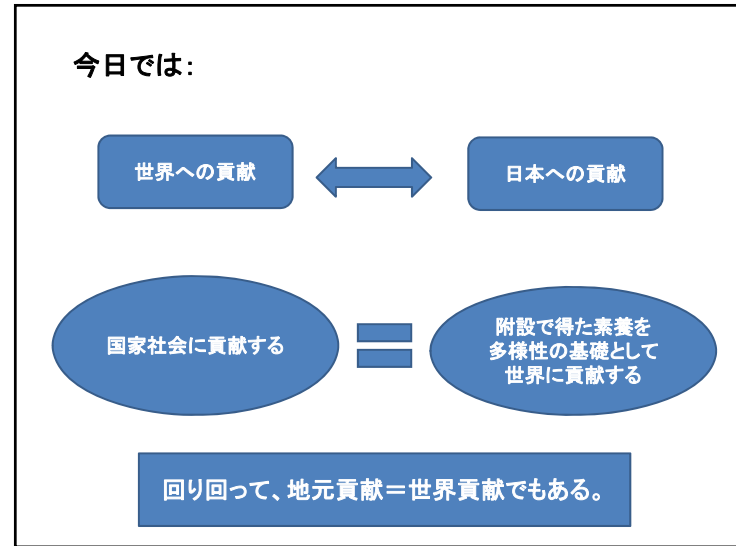
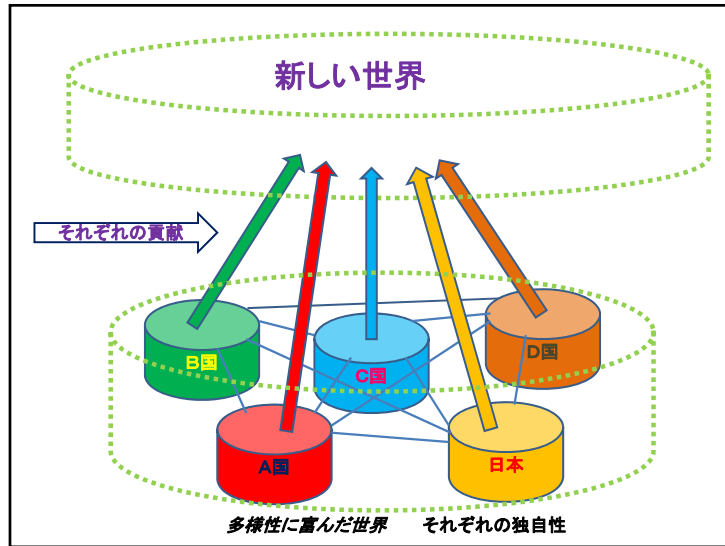
今は、「グローバル化」がうたわれる時代。
「国家」を持ち出すのは「古い」のではないか？

そうでしょうか。よく考えてみましょう。以下3枚のスライドをご覧ください。

参考: 平成25年度久留米大学附設中学校・附設高校 入学式式辞
http://www.mii.kurume-u.ac.jp/fusetsu/information/2013/pdf/2013nyugaku_sikiji.pdf

附設のホームページ・インフォメーション 入学式の記事 にあります。





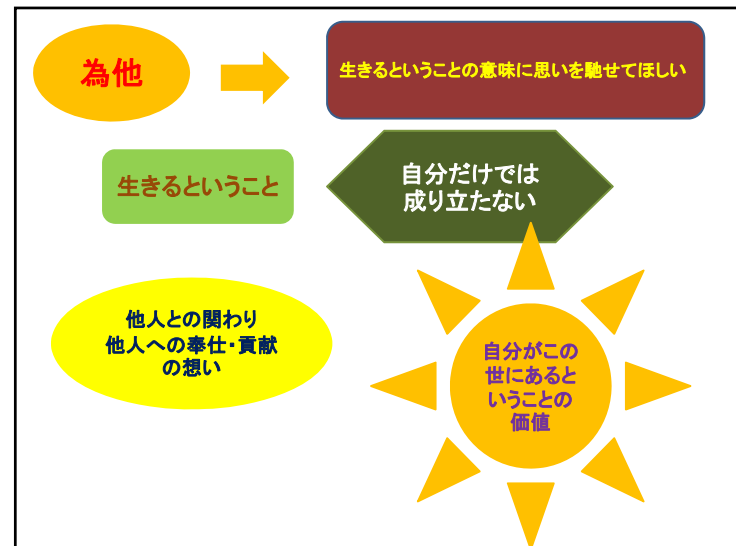
難しいのは:

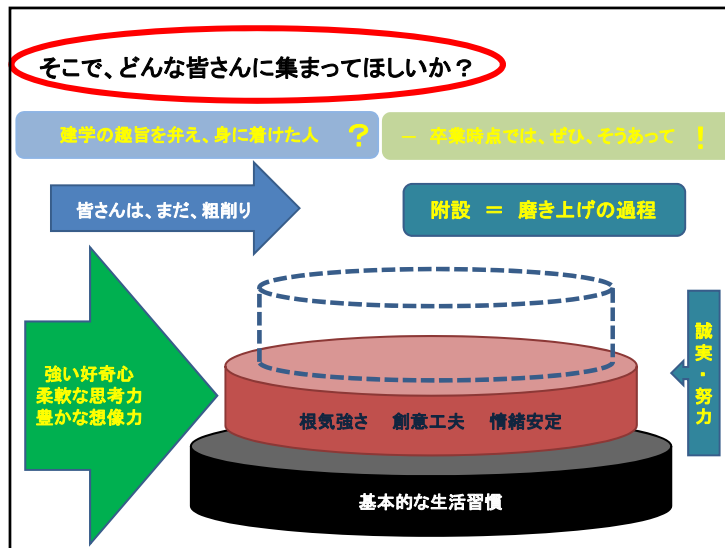
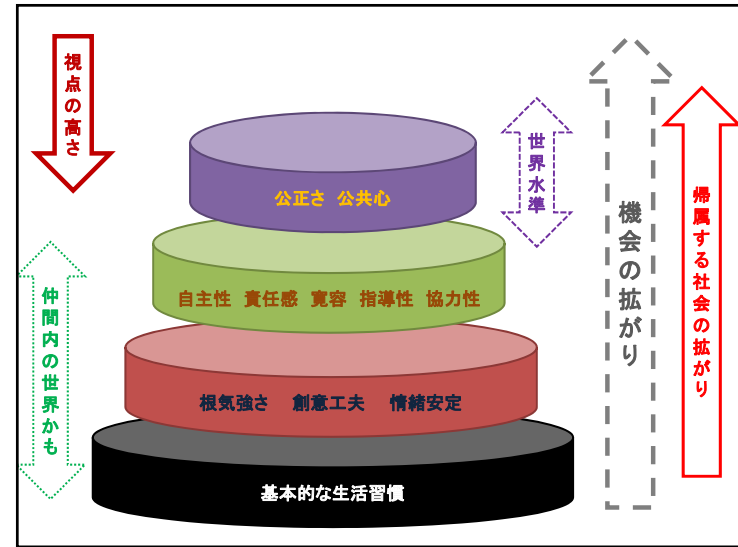
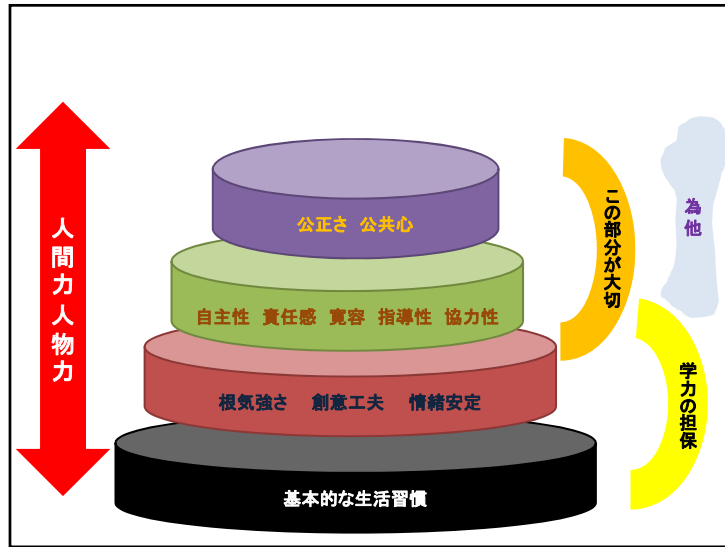
「為他の気概」

しかし、これこそが、附設の教育の特徴でなければなりません。

「為他」とは何か？

『正法眼蔵』(道元禪師)にあります(第三、仏性、趙州禪師)。
ただ、文脈として、「為他」で切り取っていいかは、わかりません。





建学趣旨:

国家・社会に貢献しようとする
為他の気概をもった
誠実・努力の人物の育成

(板垣政参(初代) 1950, 原巳冬(四代) 1969)

(建学趣旨解説 終)